



シラバス参照

タイトル「**2016年度 教養科目シラバス**」、フォルダ「**2016年度 教養科目シラバスー「教養の森」科目群【科目群4】**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	日本美術史		
担当教員	菅原 真弓		
対象学年		クラス	
講義室		開講学期	前期
曜日・時限	月2	単位区分	
授業形態	講義	単位数	2
準備事項			
備考	全学部・全学年		
科目名（英語表記）	Japanese Art History		
授業の概要・ねらい	<p>私たち日本人は、自国の文化についてどれだけ語ることができるでしょうか。この授業では、意外に知られていない我が国日本の美術について語ります。日本美術の歴史を総観すると、古くは大陸や半島などアジアの影響を色濃く受け、また時代が経るにしたがって今度は西欧の美術様式をも取り入れていく様相が見られます。しかし日本美術はそれらを咀嚼し、自国に合う表現へと変わらばカスタマイズしていきました。そんな島国独特の文化摂取のあり方も含めて検討しながら、日本美術の歴史を豊富なスライドを用いて詳説します。</p>		
授業計画	回	内容	
	1	ガイダンス：アジアの中の「日本美術」	
	2	仏教伝来：飛鳥、奈良時代の美術	
	3	和様1－唐絵とやまと絵：平安時代の美術	
	4	和様2－院政期における絵巻物作品群：平安時代の美術	
	5	和漢の変容－水墨画と室町やまと絵：南北朝、室町時代の美術	
	6	西洋美術との出会い、そして風俗画：桃山、江戸時代の美術	
	7	「浮世」の絵：江戸時代の美術2	
	8	日本美術の華・琳派：江戸時代の美術3	
	9	写生」と「写実」－明清絵画、銅版画、そして油彩画：江戸から明治へ	
	10	DVD鑑賞「真に迫れり～近代洋画の開拓者・高橋由一～」および解説：近代の美術1	
	11	「風景画」の成立－「名所絵」から「風景画」へ①：近代の美術2	
	12	「風景画」の成立－「名所絵」から「風景画」へ②：近代の美術3	
	13	近代工芸が置き去りにしたもの－殖産興業と明治工芸：近代の美術4	
	14	写真と近代：近代の美術5	
	15	戦争と美術－「作戦記録画」と戦時の画家たち：近現代の美術	
到達目標	アジア諸国や西欧の美術と比較した上で、日本独自の美術についてまず関心を持つことを目標とする。また学びの中で、好きな時代あるいは作家、作品を見つけ、そこを足掛かりとして自国の文化について知る意欲を持ってもらいたい。		
成績評価の方法	小レポート（不定期に授業内でペーパーを配って実施）30%、期末レポート70%		
教科書	なし		
参考書・参考文献	授業の中で適宜指示		

履修上の注意・メッセージ	授業では毎回、提示する作品すべてを記載した参考資料をお配りします。また、ライブキャンパス上に、授業内で用いたスライドをPDFにしてアップロードします。受講後はそれをもとに復習に努めてください。また受講者は、自らの関心にしたがって美術館・博物館、あるいは社寺に積極的に足を運び、作品を観てください。実作品を観るという経験こそが、美術史学の学びを豊かなものにします。
履修する上で必要な事項	授業内で適宜紹介する展覧会開催情報、参考文献などに積極的に見学、熟読していく姿勢を持ってもらいたい。
受講を推奨する関連科目	西洋美術史
授業時間外学習についての指示	本授業の授業計画に沿って、準備学習と復習を行ってください。さらに、授業内容に関連する課題に関する調査・考察を含めて、毎回の授業ごとに自主的学習を求めます。
その他連絡事項	

